

プログラム

9月19日(金) - 第1会場 (コンベンションホール西) -

8:00 ~ 9:00

モーニングセミナー 消化器症状と睡眠障害

座長：金子 宏 (星ヶ丘マタニティ病院 内科)

演者：

MS GERD と睡眠障害について

沢田 明也 (大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学)

MS DGBI と睡眠関連神経ペプチドオレキシン

奥村 利勝 (旭川医科大学)

共催：塩野義製薬株式会社

9:10 ~ 9:40

基調講演

座長：春間 賢 (一般財団法人 淳風会、川崎医科大学)

中島 淳 (国際医療福祉大学 消化器内科 热海病院／横浜市立大学)

演者：

Bile Acids and Gastrointestinal Functions in Disease: Diarrhea and Constipation.

Michael Camilleri (Mayo Clinic, Rochester, Minnesota, USA)

9:40 ~ 11:10

スポンサードシンポジウム 2

座長：春間 賢 (一般財団法人 淳風会、川崎医科大学)

中島 淳 (国際医療福祉大学 消化器内科 热海病院／横浜市立大学)

演者：

SSY2-1 食道疾患における胆汁酸の関与～Barrett 食道、Barrett 食道癌を含めて～

飯島 克則 (秋田大学大学院消化器内科・神経内科学講座)

SSY2-2 胃疾患における胆汁酸の関与

伊藤 公訓 (広島大学病院 総合内科・総合診療科)

SSY2-3 便秘と下痢と小腸内胆汁

青山 大輝 (広島市立北部医療センター安佐市民病院)

SSY2-4 胆汁酸が拓く大腸疾患の理解～炎症から機能異常、慢性便秘症の病態まで～

眞部 紀明 (川崎医科大学 検査診断学 (内視鏡・超音波))

共催：EA ファーマ株式会社、持田製薬株式会社

11：20～12：20

評議員会

12：30～13：30

ランチョンセミナー 3

座長：本郷 道夫（東北大学 名誉教授）

演者：

LS3 コモンディジーズ「慢性便秘」とどう向き合うか？ - CC-TEST スタディの知見を交えて -
中田 浩二（医療法人社団秀峰会 川村病院）

LS3 慢性便秘症診療：今後の展開
神谷 武（名古屋市立大学大学院医学研究科 次世代医療開発学／ライフ健康クリニック）

共催：ヴィアトリス製薬合同会社

14：20～16：20

スポンサードシンポジウム 3 オピオイド誘発性便秘症（OIC）治療 ～各種ガイドラインの類似点と相違点～

座長：三輪 洋人（川西市立総合医療センター）
鳥居 明（鳥居内科クリニック）

演者：

SSY3-1 OIC 診療ガイドラインを読み解く：AGA・ESNM ガイドラインから学ぶエビデンスと実践
眞部 紀明（川崎医科大学 検査診断学（内視鏡・超音波））

SSY3-2 便通異常症診療ガイドライン 2023- 慢性便秘症に基づいた OIC 診療
伊原 栄吉（九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学）

SSY3-3 がん疼痛の薬物療法に関するガイドライン 2020 とがん患者の OIC 治療
余宮 きのみ（広島市立広島市民病院 緩和ケア科）

SSY3-4 非がん性慢性疼痛のガイドラインから考える非がん患者の OIC
井関 雅子（順天堂大学医学部 麻酔科学・ペインクリニック講座／順天堂大学大学院医学研究科 疼痛制御学）

共催：塩野義製薬株式会社

16：30～18：00

シンポジウム 4 Disorders of Gut-Brain Interaction (DGBI) の最前線：基礎～臨床まで

座長：金澤 素（東北大学大学院医学系研究科 心療内科学分野／東北大学病院 心療内科）
奥村 利勝（旭川医科大学）

演者：

SY4-1 DGBI 報告のシステムティックレビュー
三原 弘（札幌医科大学医療人育成センター）

- SY4-2 社会的敗北ストレス (SDS) マウスモデルへの急性ストレスの DGBI に及ぼす影響
こう ていせい
Gu Tingting (川崎医科大学消化器内科学教室)
- SY4-3 逆流過敏性食道では食道粘膜バリア機能の酸感受性が亢進している
ふく や ひろ き
福谷 洋樹 (九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学)
- SY4-4 FD 発症に関する交感神経の作用メカニズムについて
い とう ごう
伊藤 剛 (北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター)
- SY4-5 機能性ディスペプシア患者における治療前の消化器症状および精神的因子が治療効果に与える影響
きた の たかゆき
北野 隆之 (兵庫医科大学 消化器内科学講座)
- SY4-6 慢性下痢症患者の診療実態と臨床的背景：専門外来での観察研究
あんどう ひろ こ
安藤 裕子 (慶應義塾大学医学部 消化器内科)
- SY4-7 シネ MRI を用いた健常者の大腸壁運動の評価
たけ だ つとも
竹田 努 (順天堂大学医学部 消化器内科)
- SY4-8 慢性便秘症における、大腸通過時間検査に用いるX線不透過マーカーの開発
かみ や たけし
神谷 武 (名古屋市立大学大学院医学研究科次世代医療開発学)
- SY4-9 直腸超音波検査に基づいた慢性便秘症患者におけるエロビキシバットの有用性
よしばら つとも
吉原 努 (横須賀市立総合医療センター消化器内科／横浜市立大学肝胆膵消化器病学教室)

18:00 ~ 18:10

閉会式

プログラム

9月19日(金) - 第2会場 (コンベンションホール東) -

9:10 ~ 10:40

シンポジウム3 慢性炎症と消化管機能(アレルギー疾患を含めて)【基礎~臨床まで】

座長: 藤原 靖弘 (大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学、内視鏡センター)
穂苅 量太 (防衛医科大学校 医学教育部医学科)

演者:

SY3-1 当院での小児好酸球性胃腸炎の内視鏡診療の現状

清 裕生 (兵庫医科大学 消化器内科学講座)

SY3-2 機能性ディスペプシアにおける栄養摂取と十二指腸環境の検討

生方 紗貴 (慶應義塾大学医学部内科学教室(消化器) / 川崎市立川崎病院)

SY3-3 早期慢性膵炎の進行における十二指腸内細菌叢の役割: *Methanobrevibacter* と *Tolumonas* の関与

中村 拳 (日本医科大学武藏小杉病院消化器内科 / 日本医科大学消化器内科学)

SY3-4 酸分泌抑制薬はストレス環境下で腸管透過性を亢進し、好酸球性小腸炎を増悪させる

山本 圭以 (大阪公立大学大学院医学研究科消化器内科学)

12:30 ~ 13:40

ランチョンセミナー4 GERD 診療ガイドラインの実践から未来へ~一步先を行く治療戦略~

座長: 岩切 勝彦 (日本医科大学)
藤原 靖弘 (大阪公立大学大学院医学研究科 消化器内科学)

演者:

LS4 これからの10年を見据えた酸関連疾患の治療戦略~VISION STUDYから得られたもの~

秋山 純一 (国立国際医療センター 消化器内科)

LS4 逆流性食道炎診療の今後の展望

小池 智幸 (東北大学病院 消化器内科)

共催: 武田薬品工業株式会社、大塚製薬株式会社

13:50 ~ 14:50

スポンサードシンポジウム 4 神経消化器病学×漢方
: 伝統と基礎医学の融合で探る機能性消化管疾患

座長: 加藤 元嗣 (公益財団法人北海道対がん協会)

塩谷 昭子 (川崎医科大学 消化器内科)

演者:

SSY4-1 便通異常と腹痛への漢方アプローチ

岡 明彦 (島根大学医学部内科学講座第二)

SSY4-2 上部消化管症状に対する漢方アプローチ

石村 典久 (島根大学医学部内科学講座第二)

共催: 株式会社ツムラ

15:00 ~ 16:24

一般演題 5 希少疾患 / その他

座長: 山本 貴嗣 (帝京大学医学部 消化器内科)

矢野 文章 (東京慈恵会医科大学 上部消化管外科)

演者:

05-1 便通異常を契機に発見されたアミロイドーシスの一例

黒河 聖 (札幌道都病院内科)

05-2 難治性乳び腹水に対してデンバーシャントが有用であったリンパ管拡張症の2症例

池田 悠真 (帝京大学医学部内科学講座)

05-3 加齢による *Klebsiella pneumoniae* 易感染性に対する人參養榮湯の作用

佐藤 佳昇 (株式会社ツムラ 研究開発本部 ツムラ漢方研究所)

05-4 シスプラチニ休薬後の筋萎縮持続のメカニズムと補中益氣湯の効果

関根 瞳 (株式会社ツムラ 研究開発本部 ツムラ漢方研究所)

05-5 小児専門病院における小児消化器疾患に対する水素呼気試験の有用性と課題

佐浦 龍太郎 (大阪母子医療センター 消化器・内分泌科)

05-6 冷感受性 TRPM8 チャネルによる大腸炎症制御機構の解明

松本 健次郎 (同志社女子大学薬学部病態生理学研究室)

05-7 *Bifidobacterium* 属細菌やその他菌株による腸管上皮のタイトジャンクションバリア能低下の抑制効果について

平井 美和 (東海大学医学部内科学系消化器内科学)